

2022年度 省エネ大賞「経済産業大臣賞」受賞!
(製品・ビジネスモデル部門)



屋外の空気は、
いい空気に変えてから、
住まいに取り込む。

高気密・高断熱住宅向け
外気処理換気システム

サラビア
Saravia

業界初※1再熱除湿搭載



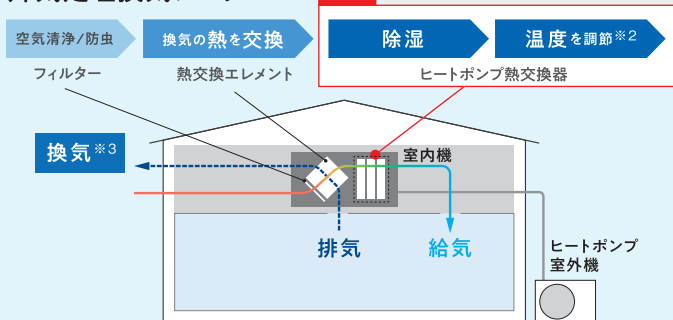
※1.家庭用換気システム(一体型)において、ヒートポンプ方式による再熱除湿機能を搭載している点において。2022年7月1日発売。

受賞対象機種
ZEHIに最適な除湿機能付き外気処理換気システム
[Saravia(サラビア)](SVHJ125Z)

省エネに貢献する外気処理について

熱交換エレメントにヒートポンプ熱交換器を追加し、
屋外の空気を取り込む前にしっかりと除湿

外気処理換気システム



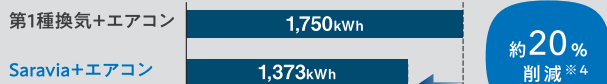
※2.給気の暑さ、寒さをやわらげる温度調節のため、お好みの室温にするためにはエアコンなどの空調が必要です。
※3.換気システムは天井裏ダクト方式のため、各階に1系統必要です。各階を上下にまたぐダクト設置はできません。

屋外の空気を取り込む前に湿気を除去してエアコンの除湿負荷を抑えるから、
家全体での冷房+換気の消費電力量を約20%※4削減

Saravia(外気処理) 常に高温・高湿の空気を除湿できる

エアコン 室温安定時は湿気が取りにくい

夏場(6~10月)のエアコン+換気システムの消費電力



※4.住宅条件:C値2.0,Ua値0.6、6地域、床面積165㎡、換気風量198m³/h(2台)、内部負荷:国土交通省Webプログラム住宅モデル試算ベース。夏場において、家全体を湿度60%以下に抑える場合、全熱交換器+エアコン(自動運転)との比較(計算ソフト「TRNSYS18」で試算)。全熱交換器+エアコンの場合は再熱除湿ありエアコン(S22YTFXS-W×2台、S40YTFXP-W×2台)、Saravia+エアコンの場合は再熱除湿なしエアコン(S22YTEES-W×2台、S40YTEP-W×2台)を使用。*部屋の温湿度条件を合わせた際の省エネ効果を算出するため、全熱交換器の場合は再熱除湿ありエアコンを使用して試算。(再熱除湿なしエアコンでは湿度60%をキープできないため)

(参考:外気処理除湿の考え方)

